

上越市ガス水道局談合情報等調査委員会

本支管工事に伴う談合情報等調査で取得した録音データ内容

平成 21 年 3 月 30 日付 上越管工事会館で行われたとされる会議

※平成 26 年 1 月 24 日に議会からの資料請求により、求めに応じて個人名、法人名を
マスキングした。 ○○○○の部分については、聞き取り不明箇所。

()

・、来ないんですか？

()

・来てからですか・・・

()

・いやいや、始めればいいでしょう

()

・じゃあすいません。皆さんお忙しいところご苦勞様です。

今回、の方から、本管物件に関して去年の 6 月以降いろいろ話があった、調整という形の中で、の受注がちょっと多すぎるんで、これだと調整というか、皆で仲良くやって行くというふうな形の中の数字的にね、ちょっとおかしいんじゃないかという形の中で、やっぱりうまくまとめて纏めていかんきゃ、はっきり言って、私らも声の出し方が悪かったのかもしれませんがすけども、今年度終わりの形の中でじゃあどうするんだという形で・・・

(沈黙・こそこそ話している様子？)

今までのこの経緯その他、最終的にこの談合その他全部悪いということで全部表面出しちゃって全部さっぱりするか、正直じゃあ、こうこうもう少し見直しをしてやって行くか、2 つに 1 つで逆にどうするねと、もう全部オープンにしてこの談合その他みんな無くしてゼロにしてやって行くかねというふうな形のなかで、最終的にまあ、の方にも逆に、もうの方は腹割ってこうだというふうな形の話が出てきたんでその辺ちょっとまた、の方から詳しく聞きながら、あとまた 2 社の方からもまた考え方、あとまた、私らも含めてここで立ち会っている方々の考え方というふうな形の中で、聞きながらちょっと進めて行きたいと思いますのでよろしくお願いします。

それでは・・・

()

・じゃあいいですかね。の社長が去年の 6 月頃ですかね、みんな集めて、ともも停止期間が切れてきたんで皆で仲良くやりましょうよ、と、いう話だったですよ。の会長もそこに皆おられて、ここに居なかったのはの社長だけなだけで、あの席にね、本管だけ集まってやりましたよね。その中でじゃあ、皆さんがみんな仲良くやっているんだっいたらいいですよと、私も別に好き好んでどうのこうもする訳じゃないからいいですよと言う話で皆もそれで同意してじゃあやりましょうよという話になりましたよね。で、蓋あけて今年中身見れば、6 億何千万ですか 3 月、

5億何千万ですかねえ。ということは前よりひどい状態になっているよね、取ってる売上自体が。ということは、仲良くしよしでやろうよということは、みんな平等で話し合いの中でうまくやっていこうよと俺はそういうふうに解釈したわけですよ。それが、言い出しっべの■■■■の会長が、■■■■が、ダントツにドーンと今まで5億位でおさめていたのが6億も伸びて、■■■■もそのとおり5億何千万まで伸びておかしいんじゃないかと、じゃあ、あんときの話はじゃあなんだったんだと、おらは上越市の入札は■■■■や、■■■■だけのための入札じゃねえでしょ。今回だって3月あのおう12月の時おれお願いに皆さんのところに行った時に、あんとき■■■■の社長に言いましたよね。これは市の方で経済対策として出している物件なんだと、それを競争してたたいたらまずいと、そういう話をして、その後こう、冬なのに工事出てきましたよね。当然、経済対策だから順番に皆様に、こう平均に、こう、みんな困っているんだから平均に渡していくんだと、私そういうふうに解釈してたんですわ。したら■■■■が、今まで入った事もない五智に入札にはいつてきて、だから、■■■■前から春はやっぱり山の方は仕事がないんであれだよなという話をしてたんで、じゃあ、俺いいですわ、じゃあ、俺じゃあ■■■■やってくださいよという話して、■■■■(■■■■)承諾してやってもらいましたよね。だから俺は皆でそう順番にそういう形でやっていけるんだったら、俺なんにも言わないんですよ。今回だってそうですよ。3月蓋あけてみれば■■■■が取った、で、また後またもう一本3月末に出ましたよね。27日ですか。したらまた■■■■と■■■■が取った。経済対策でそういうふうにみんな市でそういう風に出しているもんを、おまんたバンバンバン取って売り上げだけを上げて行くのは、ふざけんなどいう話になってくるじゃないですか。これ■■■■と■■■■じゃなくて、他の会社が取ったんだったら俺は何にも言わなかったですよ。■■■■にも言ったけど。皆に平等こうきれいに渡してってね。で■■■■、前回3月でも他にいつてないところがあったんだから、■■■■おまえ降りてくれよって言うんだったら、俺はなあんもそんなこと、こんな話はしませんよ。俺はさあ、■■■■や■■■■が今まで上越であれですよね、たいそうして上越を動かして纏めてきた訳でしょ。俺はおまんたを長老だと思ってるからおまんたの言うことは聞こうと思って、仲良くできるもんはして行こうと思ったですよ。長老といわれる人だったらさ、もうちょっと周り、下の人の意見も聞いたり考えてもらわんとさ、それはおらも我慢できませんですよ。ばんきり、おまんたが2社だけがどんどんどんどん入札であるもの取って行くちゆうことはとんでもないですよ。

で、あのおうはつきりここで言いますけど、おれはあのおう停止になったときにある人と話してて、飲んでて、会社、■■■■守るにはやっぱりあれだよな、という話で俺だからみんな談合のやつは全部テープ撮らせてもらいました。会社守るために。俺だから、市に対しても納得できないのいっぱいあるんですよ。停止期間中5か月あって、もらって、ええ・・・5か月その後なんにも口頭だけでもう5か月伸ばされて、おら、納得できないんですよ。だから会社としてなんかあった時にはもうみんな表だそうと思って、俺それでそれで撮ったんですけどね。だから俺はもうこれこんなことが続いてまた、こんななるんだったら、もういっそう1回全部きれいにしてそうすりゃもう2度と談合もなくなんどうし、そしてまたあそのへんで役所がなんか絡んでなんかあったんだったら、もう徹底的にやってもらってきれいにあぶり出してもらえればいいことだろうし、もう1回全部ゼロにしたいなあと思わしてね。で、たまたま、うちの従兄弟もその警察にいるもんですから、刑事でいるもんですから、■■■■なんか良く知っていると思うんですけど、三和の談合に入ったときの刑事ですけどね。俺の従兄弟ですよ。■■■■っていうんですけど。もう出る所出なきゃだめだわっと思ったから、だから■■■■にも、もう我慢できないよという話をしたんですけど。じゃあ今までのじゃあ約束は何だったんだと、今後この話でまた2度も3度もたぶかされてもうやだと、もう今回はやるよと、で、■■■■にもみんな■■■■の社長にも

言ったんだけど、皆にも迷惑かかって、当然おらも、1年停止なるか2年停止なるかわからんですけど、自分でその話にみんなのって1番でっかい声だしたの俺だから、当然俺も停止になるんでしょうけど、だけど、上越の業者全部Aクラス全部停止になるんでしょうし、そりゃもう覚悟してくれよ、皆だってそれについて皆で仲良くやるっていった人間が誰一人としてそりゃおかしいんじゃないかと言って、**■**の社長や**■**の社長に意見を言った人間とか誰もいねえわけだから、俺にいわすれば、おんなじ穴のムジナだと、だったら、もう全部、あのう、上越の人間全部指名停止になって入れ替えちゃえばいいと、あとは役所の関係で、もう指名を2度と俺ら入らんなくなるかどうか分からんけど、ここまでの話になってくると、全部ダメなってもう2度と、そりゃあ、1年の停止ですむのか、2年の停止ですむのか、つつあん分からんけど、でも、おれ腹くくってやらんきゃいけないなと思って。

これは、**■**の社長にも言ったんだけど、腹くくってくれと、**■**の社長もじゃあいいよと、**■** **■**そこまで考えて・・・

(**■**)

・すいません場所まちがえちゃった・・・

(**■**)

考えてやるんだったら、じゃあおらもあれだよ、**■**と一緒に全部どこでも警察でもどこでも出るよと。**■**の社長にも言ってもらったし、まあほかの取ってない、年間2,000万円くらいしかとってないような会社の社長もまあ、今会社の名前ださんないけど、そこだって年間2,000万しかやってないから、逆に言うなら停止になろうが何しようが全然痛くもないんだろうし、痒くもないんだろうけど、そこの社長だって、じゃあおらだって腹にいっぱいすえかえてんのあるから、おら言っちゃうよと、一緒にやるよという話で。みんな腹にもう溜まってんですよ。ねえ、もう我慢できる状況にないんですよ。あまりにもおらを騙すのひでえもん。やり方が。じゃあ何だったんだあの6月のときみんな集めて仲良しこよしやろうって言って。言ってる人間が一番トップでドンドン工事とってって・・・

(**■**)

・だましてる気持ちはないと思うけど。

(**■**)

・でもあの数字見ればそうなるでしょ。

(**■**)

・色々また皆さん方もあるし、中盤のなかの話も色々あってお互いにまあ話を談合的な話じゃないけども、コミュニケーションはしてきたつもりでもおりますよね。だから、他の皆さん方も言った申し出、今の**■**はそういう形のなかで仲良くいこうよという話がこういう数字的な〇〇〇〇になっている。というものも踏まえての話になっている。で、いずれにしましても何とか一つのこの形の中でいうとまたね、あのときはこう言ったじゃないか、ああ言ったじゃなかったかと話になるとですね、その中でもお互いにある程度の話をしてきていたと思います。まあだから、いわゆる先回の〇〇〇〇もみんな合併して一本づつという形で進んできた、もう一つのものの考え方は、新年度についてもこれ一本づつ分け与えるよという話も皆さん方に申し上げてきているはずなんです。それについても**■**のところに

伝わっていると思いますけども。そういう1つのものを取り上げての試算というものをされていくのもこれも確かな数字の達成度が濃いと思います。しかしながら、私わね、先ほど申しあげるんだけど、新年度に入って今まで取った以上に取るとか〇〇〇〇で取るとか毛頭ございません。そういう中でお互いに〇〇〇〇いろんな形の中でやっぱり地元優先とか主になってくるだろうという中で、それはお互い、やっぱり話し合いをしながら、納得のいく上での結論を出していかなければいかんだろうと、私はそう思っています。

・ただ数字があがったのをね、特別にその忙しいとかどうだどうだとか話をしたんだけど、できないとの形の中でしつづ的に〇〇〇〇こういうケースもあるんです。いろいろ物は重なって、だから、今 [] ところに伝わっている話というのはね、多少数字だけで見るとね、そういうものの〇〇〇〇になっていると思うんです。その中にね色々みんな話を提案した中で談合じゃないんですよ、お互いの情報交換という形の中でのあそこ誰やった、ここ誰やった〇〇〇〇という話もあるからあんた、あんたがたやったんでないか、こういう意見交換はしてますよ。その中でね結果的に数字だけ今みるとそういう形になります。ただし、この3月分のものから〇〇〇〇いう形にももの考え方は当然新年度に入って変わっていかんきゃだめだという気持ちで実はまあ、あたし自身もそう思っています。

([])

・ [] さあ、これだけ多く、おまんたにさあ、売上半分にせいとかさ、ねえ、俺は馬鹿なことを言ってるんじゃないんで

([])

・それはわかってますけど。

([])

・今まで5億打ち止めでね、もう建物全部いれてね、そうしてもらわんきゃこまる、と、だねえと突出すぎると、だって工事量みんな減ってきてるんだし、お互いにみんな我慢しあわんきゃいけないだし、

([])

・だから、その我慢はこれからね、要するにとにかくこういう今の時代の中で大手さんが〇〇〇〇そういうなかで、地元皆さん方で本当にやっぱり協力し合ってこれをお互いに〇〇〇〇やっていかんきゃなんだろうと、とういうものは私の、これからの先般からのものの考え方なんですよ。だから決して〇〇〇〇みんな出たもので、ひとつある程度の目標を掲げてそれでやって行けばいいんじゃないかというものの考え方を〇〇〇〇

([])

・ [] の会長の考えはどうなんですか。 [] と一緒なんですか。
一緒なんですか。

([])

・だって、この前、おまん、俺と [] が取ったのが気にいらんみたいや。だれか欲しいって言ったの？

()

・一応私らは、一応話は・・・

()

・俺は欲しい、言いましたよ。3月のやつは

()

・うちらは話は〇〇〇〇

()

・ただね・・・

・おまん欲しいっていったの？

()

・いやいや、欲しいっていうのを

()

・だから、誰が欲しいって言ったの？

()

・ と が欲しいって話は一応、 の方にはあげました

()

・今まで仕事の流れがあるじゃない。だから、単独で出せる物がほら言われればちゃんと出しているじゃない。

()

・あのう、会長さ、一応ね。考え方なんだけど、この今回の2本はたまたまこういうパターンははっきりいって、仮に頭を5億というような形で、上の方は5億と決めて、下の人は2億と決めたとすれば、〇〇〇〇10本あれば、はっきり言って〇〇〇〇皆で分ければいいというような形は私はにも話をしたし、あと、その昔からのあれがあるから、ちょっとそういうのもあるんだっていうのも、あるんだってのはちょっと話はさせてもらった。それと去年とだいぶ変わったなと俺思ったのはね、あのう、前はその年度末ははっきりと言って私ら取れなかった、まるっきり取れなかった。そういのもあったけど、少しづつ良くなってると思って、一応 に説明させてもらってたんですよ。

ただ、 言うのは最終的なやっぱ数字をみちゃうと、突出してるんで、やっぱそこはおもしろくない。だから今回に関しても のところは結局12月ぐらいまでの受注量はないということで、やっぱその間の取るものがなかったという面と、まあ のもうなくなって取らなかったという面もあるからその辺もわからんでもないんだけど

()

・会長ね、俺が言うのはね、市長はだからこういう経済対策のために出したんですよあれ。工事を。冬場は今まであんなに出たことないのに。今回は。そしたら、おまんただけ、カッカカッカ口ん中に入れんじゃなくて、周りにももうちょっと回すとかそういう考え方はないんですか。

()

・ええよ。だからいくらでも回すよ。ちゃんと伝えてくれよ。(荒々しく)

()

・だから俺は言いましたよ。だから言うのは。

()

・ちょちょちょ・・

ね、経済対策緊急対策でね10本くらい出たんですよ。いいですか。その10本出たやつは、我々はね、仕事一杯頂いているから、今回の緊急対策工事は我々遠慮しようという形のなかで、緊急対策10本出たやつ我々全然もらってないですよ。そりゃあ。

()

・そりゃ12月の20

()

・そりゃもらってないですよ。

()

・26日のその10本とあと区のところ2本2本出たやつのことを言っているんですか。

()

・そうそうそうそう、私は初めに市の市長部の緊急対策支援を出しましょうと

()

・その後、普通の入札というのは

()

・ちょちょっと聞いてください

()

・はい

()

・市が、市長がね緊急対策支援で1億のガス水道の予算付けしましたよと。ね。それ10本ばかり出たんですよ。いいですか。そんなときには緊急支援工事だから、我々が取ってるからひとつ遠慮しましょうと

いう形のなかでそれを見送ってます。間違いなく。それから、その後に出た、ね、10本、これについてもこれはみんな関連があってもこれはひとつ〇〇〇〇て話を提案して皆さん方に一本ずつ当たったと思います。それで [REDACTED] のところには国府、大きい工事については細分化してくださいよって陳情してあったんですよ。それも2つに割って出た。1本私貰って、じゃあ国府のもう1本については [REDACTED] ところでやってくださいよ。という話は申し上げたんですよ。ね、そういう形の中で、最終的に3本出たんだうんぬんという話を10本出たやつ、1本ずついったからまた新年度入れば、また1本ずつ皆とにかく割り振り、あたらんきゃいかんじゃないかというものの考え方のなかで、緊急支援も遠慮した、10本も遠慮した、その中で安定的に一番みんなあったから、という形のなかでそのあと出る予定だったんですよ。〇〇〇〇あったんですよ。ね、だからおそらくは、あれでしょ、年度内に指名でいいのか、あるいは年度かわって入札になるのか、そういう情動的なものがあるけどもね、〇〇〇〇話になるとね、ちょっとね、頭にくるわね。だれだって。だれだって頭くるんだけど、いったとったものの内容的な中にみんな忙しくておまんたここいってくんないてやつをできませんというかたちになかで上乘せになったこれも事実ですよ。

([REDACTED])

・あのう、いいですかね……。 (発言に挟まれ一時中断)

([REDACTED])

・わたし私ねえ、あまりねえこういうことをグダグダ言いたくないんだけどもただね、これからの話として、こういうのもお互い反省してだね、よし、本当に今度は新年度入ったら、さっきからの提案じゃないけども、 [REDACTED] なんか言えば、5億が2億とね、それ以上は取る必要もまたないし、これゃあ自分た体制が整わなくなっちゃうわけだから、ね、だから、そういう中である程度、新年度入ったらだいたい受注予想ってものを各社提案、ていてい、提言してもらってね、その中でひとつうまくまとめ上げていったほうがいいかなという気持ちが私の、あんたたち話したけどもそういう気持ちで毎回毎回話してるんですよ。だからあまあいまね突出して実績せえやあ、なんか知らんでも、あんたんとこ取っちゃうと事になっちゃてるそりゃおいおいにね、年度末含めて反省しながら〇〇〇〇つもりでいるんですけどもね。だから新年度入ったら、新しい一つの皆さんと地元協力〇〇〇〇団結しながらですよ、今度ほんとにね、自分たの受注目標をお互い掲げて、初めいっぱい行ったとか、行ったら少し遠慮してこんどいってないと回すとかね、こういうやり方をしてかんとこれから完全に……

(話の途中で入る)

([REDACTED])

・ただねえ、 [REDACTED] ねえ、俺ものをズッキリ言いますけど、中にしまっておくことできない人間だからさ、 (話の途中でだれかが発言) ね、調整をね、やってる人間が一番仕事取っちゃだめだって。

([REDACTED])

・んだから私はいつでも……

([REDACTED])

・こりゃかわってもらわんきゃだめだってそんなの

()

・〇〇〇〇バトンタッチさせてもらいます。

()

・ねえ、かわってもらわんとさあ・・・だから、何人か若いもんだしてもらってさ、

()

・だからね、それも含めておれ言ってんの。ね。調整ってのは非常にね、調整って、まあ、調整じゃないんですよ意見交換なんです。誰がどこやったとか、そういうもん位置関係わからんっていうから、そういう、あれですよ、誰やった、これやったって話してますよ。そういう中で〇〇〇〇私もねえこれでね年もとってきたから、いっさい早く手ひきたいんです。ほんとの話は・・・

()

・変えてもらんきゃだめだよ！そんなの！なっとくできねえよ。(おこった口調で)

いままでどおりの調整役だったらおらあ納得できねえよ、んなの。またそんなの一緒だよ。また元に戻るの

()

・だから、さっきも言うように各社受注目標、これはお互いに〇〇〇〇あんだらうから、

()

・大将ね、おまんどう思うね。また、はめらんないように話だけしっかりしとかんとさ・・・

() (大きな声で)

・俺ははめたつもりもない

()

・何回も何回もこんなことやってて

()

・あのねえ、あのねえ、

()

・ねえ社長いいですか、

()

・朝、かせん？いったときもう大変でした。

絶対このままもう物あるんだからどうしょうもなかった、その覚悟はきめました。

だけど、過去の話じゃなくてこれからの話ができればそんでも考えてくれるかなと思うんですよ。今

言われてること、あのう、なんですけど、まあ数字の頭と下を決めると、それと、今後、まああの、急には無理でも、1年でじゃあ、若いもんだしてきてやってみれやと、そこに〜〜

()

・そうゆうふうにはやってくんない、じゃあ

()

・そこに、

()

・はあ。(あきれた感じ)

(発言者不明 () ?)

そこに、参加しれっていえば、

()

・はあ。(あきれた感じ)

(発言者不明 () ?)

・いくらでも社長が参加すればいいしさ、おらだっさ、〇〇〇〇参加〇〇〇〇ほんで、ほんで、聞きながらやってって、じゃあ今度じゃあこうやってやって行けばいいねかっていう話が見えるのかどうかって話……

(複数人で言い合い。何をいってるか不明)

・今日答えができなかもしんないけど皆さんがそう言ってくれば私私だっさ、社長もこれからお願いしますよ。

()

・それでまた、やっぱそういうふうにはやっかんきや纏まりつかんってことかね。

私はいつまでも、こんなんね、まあ調整役じゃないんですよ。ただ話〇〇〇〇それをこんだ若い衆が、提示目標をお互いに提示して、それにのっとしてやって基本的には、ほうすると、あとはどなたが調整役になろうともね、

()

・じゃあ、一日からそうしてくださいよ。

()

・それは出来る事なんだから

(発言者不明 [REDACTED] ?)

・ちょっと、纏めてみない。

([REDACTED])

・一日からやってくださいよ。それ社長、(強い口調で)若いもんにしてもらってくださいよ。おらだって出る気なんかねえですよ、出るようだったら、おらああのう [REDACTED] かなんか出しますよ。

([REDACTED])

・ここで話を纏めてもらって、それをもって、で、まだ時間もう一日時間あるんだから、で、で、

(複数の発言あり)

([REDACTED])

・で、まあ考案的にね。あのう、今の話じゃないけど、[REDACTED] [REDACTED] のほうもある程度その辺で、飲んでもらうのと、飲んでもらってるまえから話を聞いてますんで、それとあと、今後、[REDACTED] のほうに、まあこれはやっぱりわからないことは今までの経験ですぐぱっとパトタッチできないけども、やっぱりオブザーバでついてもらいながら、若い人たち、専務いたり、[REDACTED] の社長いたり、あとうねえ、[REDACTED] たちだとか、また [REDACTED] たちとかでどうこうしながらね、OOOOして、あとやっぱり大手とのその動きもあるだろうから、それとさっきの話じゃないけど、まあ、あのう縄張り縄張りっていうふうな形で、繋がり繋がり、っていう継続っていうとやっぱりあの今まで沢山やってきた人たちとの流れが多いんだけどもその中でまあ、その最終的な金額その他のまあ、一番上と下と、あとその歴史を考えてうまいところにまあ線を引いてね、あと各社のだいたいの目標ですよ、それを一応聞きながら、その中で春一から、皆にまず当たるような形、それと、あと全体的に3カ月くらいにチェックを皆で逆にすると、お互いの仲の良い悪いじゃないけども、完璧ってのはハッキリ言って、ねえ社長、無理ですよ。だからその中で良い悪いじゃないけどその3か月毎に会って、もう1回皆でやあ、おら今こうだとかあだとか話を聞きながら、そっちを優先するとかしないっていうのをまた、その調整の中に、あのう、盛り込むとかいうような形をさして頂ければ少しずつでもあのう、いいような形、それと、あのう欲しいっていう人がいた場合、あのうその金額がどうこうのした場合にはしても、あのう最終的に欲しいって人はそこへ集まって話をする、そのかわし、金額が落ちてきたら、今度……

(説明は続いている)

([REDACTED])

・社長すいません。(小さな声で)

([REDACTED])

・はい。

([REDACTED] レコーダをもって退席?別の場所で会話が続く……)

()

・うん。

()

・もし数字も上も下も〇〇〇〇、役員1年間かけて替えるという話が・・・

()

・いやあ、下の数字はきめねえでもいいけど、上の数字は決めなきゃいけん。それは、
下の数字は会社によって色々あるだろうから〇〇〇〇だろうし。

()

・そうそう。

()

・だから、上だけ決めてくれりゃあ。

()

・上決めて、まあ下つてのは多分恐らくAランク位はある程度決めてやらんと、またやらんちゃうから
さ、で、今後話し合いする時にはもうとにかくじゃあ若い者もだすと、一人二人で決めんじゃなくて、
で1年後にじゃあ降りと

()

・そうそうそう。そうしてもらわんきゃ困るわね

()

・先に降りると。

()

・そうそうそう。

()

・そこまで話をもってければ、社長、どうします。一旦・・・。

()

・いいですね。

()

・そしゃさあ、俺もう少しのこって、話まとめてもらって、社長のとことぶかね。

([REDACTED])

・それでいいですわ。もうおれはそれ以上話きいてもしょうがないし、あれだよ。俺はだからそれだけ話まともれば社長まかせますわ。

([REDACTED])

・わかりました。

(終了)